

第 3 編

実現のための方策



■ 重点的・効率的な地域づくり

- ☞ 将来像の実現のため、本構想の推進体制の構築を図ります。
- ☞ 将来像の実現のため、スピード感のある効率的な地域づくりを進めます。
- ☞ 人口減少時代を見据え、財政収支のバランスを考慮した、より現実的で効率的な行政運営を推進します。

■ 国・長野県・岐阜県・隣接自治体等との連携

- ☞ 構想を効果的・効率的に推進するため、国や長野県・岐阜県、また隣接自治体である塩尻市、伊那市、中津川市、高山市などと情報共有をしながら連携して課題の解決に取り組みます。
- ☞ 県との連携によって取組を推進することで、課題の解決が期待される事務の共同化について県とともに研究するなどそのあり方を検討します。
- ☞ 「木曽路の眺望景観整備基本方針」に則り、国、県、市町村、各種団体等と連携し眺望景観整備を推進します。（再掲）

■ 住民・企業等の参画

- ☞ 地域の方々や企業等との協働により木曽地域の課題解決に向けて行動します。
- ☞ 地域の方々や企業等と直接対話する機会を設けます。
- ☞ 持続可能でより効果的な行財政運営の推進のため、住民と行政の対等なパートナーシップについて今後も検討します。